

教科名	地理歴史	科目名	地理研究（3年次）【5単位】	
授業形態	講義形式			
選んでほしい生徒	1 地理で大学受験を考えている者 2 上級学校での専門的教育や将来の進路のために、深い地理的教養が必要と考える者 3 2年次で地理Bを履修済みであることが必須条件			
科目の目標	現代世界の諸地域の自然と人口・経済・政治・文化・宗教・歴史などの基本的事項を学習し国際理解を深めるとともに、国際的な課題を考察することで、国際社会で人類の平和と発展に寄与する公民としての必要な学力を育成する。			
身に付けてほしい学力	1 現代世界の地誌的知識 2 現代世界の諸課題の地理的考察 3 受験や上級学校における専門的教育に対応する、また将来の国際社会での活動の基礎となりうる地理的な知識と考え方。			
学習計画	単元・教材		学習のあらまし	
	【1学期】 1 国家規模の地域の調査 2 州・大陸規模の地域の調査 3 近隣諸国の研究 【2学期】 1 結びつきを強める現代世界の諸課題のとりえ方 2 地図でとらえる現代世界 3 地図区分でとらえる現代世界 4 人口・食料問題 5 都市・居住問題 【3学期】 1 環境・エネルギー問題 2 民族・領土問題		・世界の各地域を取り上げ、事項別に地誌を概観する。 ・現代世界が直面する課題をとりあげ、地域的課題を深めながら理解する。	
評価の観点・評価方法	関心・意欲・態度	思考・判断	資料活用の技能・表現	知識・理解
	・世界地理に対する関心と課題意識を持ち、意欲的に追及するとともに、国民としての自覚と地理的視点から国際社会に主体的に生きる態度を身に付けている。	・世界地理の基本事項から課題を見出し、歴史的、経済的視野に立つて多面的・多角的に考察できる。	・世界地理に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して活用することで地理的事象を追求できる。また、その過程や結果を適切に表現することができる。	・世界地理についての基本的事項を経済的、歴史的視野に立つて総合的に理解し、その知識を身に付けている。
	1 定期考査…全学期、実施する。（評価全体の7割） 2 授業態度、提出物、課題等（評価全体の3割）			
学習のアドバイス	1 「地理B」において系統地理的知識、地理的な思考力を身に付けておく必要がある。 2 データや地図を活用してまとめ、それをもとに考察する学習を行う。 3 新聞や書籍で、国際的な時事問題を自ら深め、自分なりの考え方をもてるようにすることが大切である。			
教材費	データブック世界各国地理 約1,000円（その他 地理Bで使用した教科書等を引き続き使用します）			
その他	引き続き、教養として知っておきたい、世界についての基礎的知識や時事問題も学習します。			